

社会福祉法人垂水市社会福祉協議会役員及び評議員等の報酬等に関する規程

（目的及び意義）

第1条 この規程は、社会福祉法人垂水市社会福祉協議会（以下「この法人」という。）の定款第10条及び第25条の規定に基づき、役員及び評議員等の報酬等に関し必要な事項を定めることを目的とする。

（定義等）

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- （1）役員とは、理事及び監事をいい、評議員と合わせて役員等という。
- （2）委員等とは、心配ごと相談員、その他各種委員会の委員をいう。
- （3）報酬等とは、報酬、賞与その他の職務執行の対価として受ける財産上の利益及び退職手当であって、その名称の如何を問わない。
- （6）費用とは、職務遂行に伴い発生する旅費（交通費、宿泊費）等であって、報酬等とは明確に区別されるものとする。

（報酬等の支給）

第3条 この法人は、役員に職務執行の対価として報酬等を支給することができる。

2 評議員には、定款第10条で定める金額の範囲内で、報酬等を支給することができる。

（報酬等の額の決定）

第4条 この法人の全理事の報酬総額は、年間100万円以内とする。

2 この法人の全監事の報酬総額は、年間20万円以内とする。

3 役員等の報酬は、別表1「役員等の報酬」に定める額とする。

4 委員等の報酬は、別表2「委員等の報酬」に定める額とする。

（費用の支給）

第5条 役員等及び委員等には、その職務の執行にあたって要する費用を支給することができる。

（報酬等の支給方法）

第6条 報酬等は、通貨をもって本人に支給又は支払うものとする。ただし、本人の同意を得れば、本人の指定する本人名義の金融機関口座に振り込むことができるものとする。

2 報酬等は、法令の定めるところによる控除すべき金額及び本人から申し出のあった立替金等を控除して支給する。

(公 表)

第7条 この法人は、この規程をもって、社会福祉法第59条の2第1項第2号に定める報酬等の支給の基準として公表する。

(改 廃)

第8条 この規程の改廃は、評議員会の決議によって行なう。

(補 足)

第9条 この規程の実施に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

- 1 この規程は平成29年6月の定時評議員会から施行し、平成29年4月1日から適用する。
- 2 社会福祉法人垂水市社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償に関する規程（平成13年4月1日制定）は、廃止する。

別表1「役員等の報酬」

区 分	報酬の額	備 考
会 長	年額 300,000円 半期毎に支給	1 会長の勤務日は毎月第1・第3月曜日とする。 2 会長が年の途中において新たに就任若しくは退任したときは、月割計算により支給する。 3 会議・研修会等への出席の場合は、理事報酬の例より支給する。
理 事 監 事 評議員	出席の都度 日 額 4,000円 (半日の場合2,000円)	1 費用（交通費、宿泊費等）の支給については、「垂水市職員旅費支給規則」を参考に支給する。

別表2「委員等の報酬」

区 分	報酬の額	備 考
心配ごと相談員	出席の都度 日 額 3,000円 (半日の場合2,000円)	1 費用（交通費、宿泊費等）の支給については、「垂水市職員旅費支給規則」を参考に支給する。
生活福祉資金調査委員	出席の都度 日 額 2,000円	
ボランティア活動推進協議会委員	出席の都度 日 額 2,000円	
社会福祉大会企画委員・実行委員	出席の都度 日 額 1,000円	